

空家等実態調査報告書

(令和7年度実施調査)

令和8年5月

福 生 市

目次

1. 調査概要.....	2
(1)調査目的	2
(2)調査期間.....	2
(3)調査対象区域.....	2
2. 調査内容	3
(1)調査対象	3
(2)現地調査.....	3
(3)アンケート調査の準備(所有者調査).....	7
(4)アンケート調査.....	7
3. 調査結果	8
(1)一次調査(現地調査)結果	9
(2)所有者調査及びアンケート回答状況.....	9
(3)アンケート調査結果.....	10
(4)前回調査空家等の推移.....	11
(5)その他の調査結果	13

1. 調査概要

(1) 調査目的

福生市では、令和元年度に空家等実態調査（以下「前回調査」という。）を実施し、令和2年度に「福生市空家等対策計画」を策定して、空家等対策に取り組んでいます。

本調査は、空家等対策の推進に関する特別措置法（平成26年法律第127号。以下「法」という。）に基づいて、令和元年度の実態調査後の空家等の実態を把握するために、現地調査及びアンケート調査を実施し、現状の空家等の状態、戸数、分布状況等を把握・分析して、福生市が行う空家等対策の効果的な実施を図る基礎資料とすることを目的としました。

(2) 調査期間

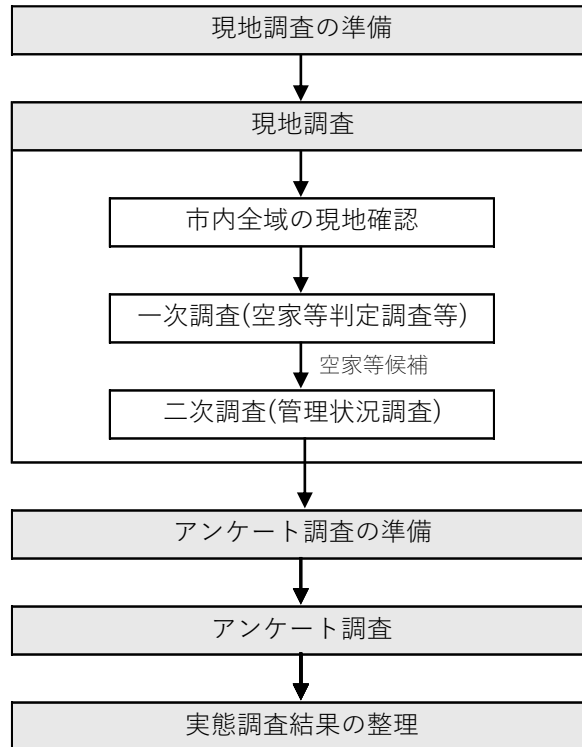
現地調査	令和7年7月中旬	～	10月上旬
アンケート調査	令和8年1月下旬	～	2月下旬

(3) 調査対象区域

横田基地を除く福生市内行政区域全域

2. 調査内容

調査は、次の流れで実施しました。



(1) 調査対象

調査対象区域内のすべての建物を調査対象としました。

(2) 現地調査

現地調査は、市が委託した調査員が敷地外からの外観目視により実施しました。

① 市内全域の現地確認

調査員が現地調査用地図（住宅地図）に記載のある道路から福生市全域の建築物を確認して、空家等の可能性がある建築物を抽出し、一次調査（空家等判定調査等）を実施しました。

② 一次調査（基本情報調査）

前回調査等で把握をしている空家等及び①の市内全域の現地確認において空家等の可能性があると判断した建築物に対して一次調査を実施しまし

評価基準（二次調査）	
A	異常なし
B	小修繕が必要／一部に破損等が生じているが 敷地外に影響が及ぶおそれがない
C	大・中規模修繕が必要／放置すると今後、敷地外に影響が生じるおそれがある
D	早急な対応又は除却が必要／敷地外に影響が生じていてすぐに対応が必要
E	確認不能(外観目視から判断できない)又は該当なし

調査項目			評価		
I 保安	建築物 の危険 の危険 、外壁等	(1) ①	建築物が傾斜している	A・B・C・D・E	
		②	基礎及び土台の亀裂、多数のひび割れ、変形、破損、ずれがある	A・B・C・D・E	
		③	柱、梁、筋交いの腐朽、破損、変形、ずれがある	A・B・C・D・E	
		(2) ④	屋根の変形、屋根のふき材の剥落、軒の裏板・たる木の腐朽、軒や雨樋の垂れ下がり等がある	A・B・C・D・E	
		⑤	壁を貫通する穴、外壁の剥落、腐朽、破損、外壁材の浮きがある	A・B・C・D・E	
		⑥	屋外階段、バルコニー、その他付属構造物の腐食、破損、脱落、傾斜がある	A・B・C・D・E	
		⑦	門・塀のひび割れ、破損、傾斜がある	A・B・C・D・E	
		⑧	看板の仕上げ材料の剥落、看板・給湯設備・屋上水槽等の転倒、破損、脱落、支持部の腐食がある	A・B・C・D・E	
	擁壁	擁壁の破損、ひび割れ、水のしみ出し等がある		A・B・C・D・E	
		⑨-1	擁壁の種類	大谷石 RC造 その他	
	⑨-2	擁壁の高さ	およそ2m未満 およそ2m以上		
II 衛生	⑩		排水等の流出やごみ等の放置、不法投棄による臭気の発生があり、公益に支障を及ぼすおそれがある	A・B・C・D・E	
	⑪		ごみ等の放置、不法投棄により、多数のねずみ、蝇、蚊等が発生し、公益に支障を及ぼすおそれがある	A・B・C・D・E	
III 景観	⑫		屋根・外壁等の汚物や落書き、老朽化等による汚損がある	A・B・C・D・E	
	⑬		立木やつる草が建築物の全面を覆っている	A・B・C・D・E	
	⑭		看板が原型を留めず本来の用をなさない程度まで、破損、汚損したまま放置されている	A・B・C・D・E	
	⑮		敷地内でごみが散乱、放置(山積みのまま)、投棄されている	A・B・C・D・E	
IV その他 生活環境	立木・ 雑木	⑯		立木の腐朽、倒壊、枝折れ等が生じ、近隣の道路や家屋の敷地等に枝等が大量に散らばっている	A・B・C・D・E
		⑰		立木の枝等が公道や隣接地に越境、または電線にかかっている	A・B・C・D・E
		⑱		雑草が繁茂している	A・B・C・D・E
	害獣・ 害虫	⑲		害獣や害虫が発生し公益に支障を及ぼすおそれがある	A・B・C・D・E
		⑳		動物の糞尿その他の汚物が放置されている	A・B・C・D・E
	防犯・ 安全	㉑		門扉・窓の未施錠、破損があり、不特定多数の人が容易に侵入できる状態で放置されている	A・B・C・D・E
㉒		周辺の道路、家屋の敷地等に土砂等が大量に流出している	A・B・C・D・E		
周囲への影響	隣接地への影響		道路への影響	その他の影響	
	あり・なし()		あり・なし()	あり・なし()	

注)「E」は確認不能(外観目視から判断できない)又は該当なし

④ 総合評価

二次調査（管理状況調査）の項目（A～E）ごとに評点を定め、その合計点によって総合評価（A～D）を実施しました。評点は前回調査と同一とし、建築物の倒壊につながるおそれのある「I 保安」の評点を他の項目よりも高く設定しています。

項目ごとの評点は、次のとおりです。

調査項目				評点				
				A	B	C	D	E
I 保安	①	建築物が傾斜している		0	30	70	100	0
	②	基礎及び土台の亀裂、多数のひび割れ、変形、破損、ずれがある		0	30	70	100	0
	③	柱、梁、筋交いの腐朽、破損、変形、ずれがある		0	30	70	100	0
	④	屋根の変形、屋根のふき材の剥落、軒の裏板・たる木の腐朽、軒や雨樋の垂れ下がり等がある		0	30	50	80	0
	⑤	壁を貫通する穴、外壁の剥落、腐朽、破損、外壁材の浮きがある		0	20	40	60	0
	⑥	屋外階段、バルコニー、その他付属構造物の腐食、破損、脱落、傾斜がある		0	20	30	40	0
	⑦	門・塀のひび割れ、破損、傾斜がある		0	20	30	40	0
	⑧	看板の仕上げ材料の剥落、看板・給湯設備・屋上水槽等の転倒、破損、脱落、支持部の腐食がある		0	20	30	40	0
	⑨	擁壁の破損、ひび割れ、水のしみ出し等がある		0	20	30	40	0
⑨-1		擁壁の種類	大谷石 RC造 その他	—	—	—	—	—
⑨-2		擁壁の高さ	およそ2m未満 およそ2m以上	—	—	—	—	—
II 衛生	⑩	排水等の流出やごみ等の放置、不法投棄による臭気の発生があり、公益に支障を及ぼすおそれがある		0	10	20	40	0
	⑪	ごみ等の放置、不法投棄により、多数のねずみ、蝇、蚊等が発生し、公益に支障を及ぼすおそれがある		0	10	20	40	0
III 景観	⑫	屋根・外壁等の汚物や落書き、老朽化等による汚損がある		0	10	20	40	0
	⑬	立木やつる草が建築物の全面を覆っている		0	10	20	40	0
	⑭	看板が原型を留めず本来の用をなさない程度まで、破損、汚損したまま放置されている		0	10	20	40	0
	⑮	敷地内でごみが散乱、放置(山積みのまま)、投棄されている		0	10	20	40	0
IV その他生活環境	⑯	立木の腐朽、倒壊、枝折れ等が生じ、近隣の道路や家屋の敷地等に枝等が大量に散らばっている		0	10	20	40	0
	⑰	立木の枝等が公道や隣接地に越境、または電線にかかっている		0	10	20	40	0
	⑱	雑草が繁茂している		0	10	20	40	0
	⑲	害獣や害虫が発生し公益に支障を及ぼすおそれがある		0	10	20	40	0
	⑳	動物の糞尿その他の汚物が放置されている		0	10	20	40	0
	㉑	門扉・窓の未施錠、破損があり、不特定多数の人が容易に侵入できる状態で放置されている		0	10	20	40	0
	㉒	周辺の道路、家屋の敷地等に土砂等が大量に流出している		0	10	20	40	0

(3) アンケート調査の準備（所有者調査）

アンケートの送付先を特定するために、一次調査において「空家等候補」と判定された建築物の所有者等の調査を実施しました。

所有者等の調査は関係法令に基づき使用可能な不動産登記情報等により実施しました。

なお、所有者調査の結果から「空家等ではない」と判断された建築物は、空家等候補から除外するとともに、アンケート調査の要否も確認しました。

(4) アンケート調査

所有者調査で特定した空家等候補の所有者等に対して、現在の利用状況（実際に空家等であるかの確認）、今後の意向等について郵送によるアンケート調査を行い、集計結果をとりまとめました。

3. 調査結果

現地調査、所有者調査、アンケート調査の結果から集計した空家等候補及び空家等は次のとおりです。

本実態調査において空家等と判断した建築物棟数は、351棟でした。

地区名	空家等	総合評価			
		A	B	C	D
1 牛浜	11	0	3	3	5
2 加美平一丁目	17	2	3	3	9
3 加美平二丁目	8	2	0	1	5
4 加美平三丁目	9	2	2	2	3
5 加美平四丁目	0	0	0	0	0
6 北田園一丁目	1	0	0	1	0
7 北田園二丁目	4	1	0	1	2
8 熊川	114	22	19	40	33
9 熊川二宮	0	0	0	0	0
10 志茂	23	11	4	3	5
11 東町	2	0	0	2	0
12 福生	116	36	23	19	38
13 福生二宮	2	1	0	1	0
14 本町	8	2	3	1	2
15 南田園一丁目	2	0	2	0	0
16 南田園二丁目	10	5	2	0	3
17 南田園三丁目	6	2	1	2	1
18 武蔵野台一丁目	13	1	1	7	4
19 武蔵野台二丁目	5	1	2	1	1
福生全域	351	88	65	87	111

総合評価	合計点	状態の目安
A	0～10	そのままでも利活用は可能
B	11～40	利活用が可能だが小規模修繕が必要
C	41～99	利活用が可能だが大規模修繕が必要
D	100～	利活用に適さない

(1) 一次調査（現地調査）結果

市全域の現地確認において建築物の空家等判定調査を行い、一次調査では457棟を空家等候補と判定しました。

この際、前回調査で「空家等」と判定したものや水道契約が半年以上ない建物等と把握していたものの現況確認も行いました。

項目	抽出数	空家等候補
(1) 前回調査で「空家等」	396	171
(2) 前回調査以降に市が把握している空家等情報	84	31
(3) 水道情報	503	133
(4) 全域現地確認	-	122
合計	983	457

(2) 所有者調査及びアンケート回答状況

空家等候補として特定をした457棟の所有者調査及びアンケートの回答状況は次のとおりでした。

所有者調査の結果、アンケートの対象は376棟でしたが、複数棟所有する方へは、アンケート内容を1票にとりまとめて送付したため、アンケート発送票数は321票でした。

アンケートを発送した321票のうち159票（返送率49.5%）の返送があり、とりまとめた調査対象を含めた376票に対して192票分（回答率51.1%）の回答がありました。

項目		数量		アンケート回答状況		
現地調査の 空家等候補 (457棟)	アンケート 調査対象	発送票数	321	返送あり※1	159	192
				回答あり※2	33	
		まとめ数	55	返送なし※3		181
			郵送不達		3	
	アンケート調査対象外		38			
	空家等ではない		43			

※1 発注者に電話等で直接回答のあった2件を含む

※2 アンケート票に複数棟とりまとめた調査対象において返送があった調査対象

※3 アンケート票に複数棟とりまとめた調査対象を含む

(3) アンケート調査結果

アンケートでは、問1において所有者又は所有者の関係者であるかについての確認を、問3において現在の居住等利用状況の確認することで、調査で把握をした空家等候補が実際に空家等であるか否かの判定を行いました。

そのほか、空家等の維持管理の方法や頻度、今後の利活用の意向について把握を行いました。

問1（所有者か）		問3（居住利用しているか）		空家等判定	
1. 所有者	144	190	はい	63	空家等ではない
2. 親族等関係者	22		いいえ	121	空家等(回答あり)
無回答※	24		無回答	6	空家等(回答なし)
3. 関係者ではない	2				
4. 建物と関係ない	0				
合計	192			190	

※ 問1無回答者の全てが問3に回答している

アンケートの集計結果は、「(6) その他の調査結果 ④アンケート集計結果」(集計内容は、22 ページから)を参照ください。

(4) 前回調査空家等の推移

前回調査において空家等であった 396 棟の現地調査、所有者調査、アンケート調査の集計結果は次のとおりでした。

前回調査において空家等と判定された 396 棟のうち 145 棟は今回調査においても空家等と判定されました。一方で、前回調査において空家等と判定された 396 棟のうち 251 棟は今回調査において「空家等ではない」と判定され、約 63.4%が空家等から解消されていました。

現地調査		所有者調査		アンケート調査		最終判定	
空家等候補	171	空家等候補	163	空家等	回答あり	62	145
					回答なし	83	
					空家等ではない	18	251
		空家等ではない	8				
更地・駐車場	44						
新築※	119						
空家等ではない その他の理由	62						
計	396					396	

※ 建物が新しく前回調査から建替え・リフォームしたと考えられる物件

前回調査で空家等の 396 棟のうち、44 棟は建築物が存在せずに更地もしくは駐車場となっていました。

また、建築物が存在した 352 棟に対して現地調査において空家等判定調査を実施した結果、181 棟を「空家等ではない」と判定し、そのうち 119 棟は、建替えもしくはリフォームされたと考えられる建築物であり、最終的な空家等の解消数 251 棟のうち、約半数（47.4%）が建築物をリニューアルすることで空家等から解消されていることが確認できました。

前回調査空家等(396 棟)の地区ごとの解消数や新たに把握をした新規空家等の内訳は次のとおりです。

地区名		前回調査 空家等	今回調査 空家等※	空家等 解消数	空家等 解消率	総合評価 D	新規 空家等
1	牛浜	10	3	7	70.0%	1	8
2	加美平一丁目	21	8	13	61.9%	6	9
3	加美平二丁目	14	5	9	64.3%	5	3
4	加美平三丁目	9	4	5	55.6%	2	5
5	加美平四丁目	0	0	0	-	0	0
6	北田園一丁目	10	0	10	100.0%	0	1
7	北田園二丁目	9	2	7	77.8%	2	2
8	熊川	133	43	90	67.7%	8	71
9	熊川二宮	0	0	0	-	0	0
10	志茂	29	14	15	51.7%	2	9
11	東町	2	0	2	100.0%	0	2
12	福生	110	47	63	57.3%	21	69
13	福生二宮	5	0	5	100.0%	0	2
14	本町	5	2	3	60.0%	0	6
15	南田園一丁目	2	0	2	100.0%	0	2
16	南田園二丁目	5	2	3	60.0%	1	8
17	南田園三丁目	6	2	4	66.7%	0	4
18	武蔵野台一丁目	22	12	10	45.5%	4	1
19	武蔵野台二丁目	4	1	3	75.0%	1	4
福生全域		396	145	251	63.4%	53	206

※ 前回調査において空家等のうち今回調査でも空家等

前回調査における空家等 396 棟のうち、熊川地区と福生地区の合計は 243 棟であり、福生市全体の空家等の約 6 割（61.4%）を占めていました。

今回調査において熊川地区は 67.7%、福生地区の解消率は 57.3%の空家等が解消しており、ほとんどの地区で半数以上の空家等が解消していることを確認しましたが、総合評価がDの空家等の解消率は、28.4%（前回調査 74 棟→今回調査 53 棟。解消 21 棟）と低い状況でした。

(5) その他の調査結果

① 建物の基本情報

今回調査において空家等と判定をした 351 棟の現地調査における建物の基本情報調査の結果は次のとおりです。

建物の種類	戸建て	共同住宅	長屋	その他	確認不能
	310	7	7	26	1
建物構造	木造	非木造	確認不能		
	339	11	1		
新築	○	×	確認不能		
	2	348	1		
建物階数	1階	2階	3階以上	確認不能	
	179	165	6	1	
路地状敷地	○	×	確認不能		
	36	315	0		
接道状況	2m未満	2m以上	接していない	確認不能	
	29	313	9	0	
前面道路の幅員	2m未満	2m～4m	4m以上	接していない	確認不能
	4	12	324	11	0
車庫・駐車スペース	あり	なし	確認不能		
	263	88	0		

② 管理状況調査結果

今回調査において空家等と判定をした 351 棟の現地調査における管理状況調査の集計結果は、次のとおりです。

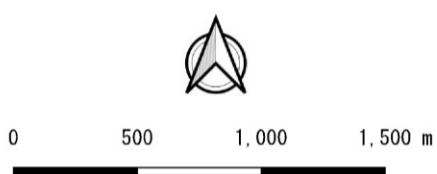
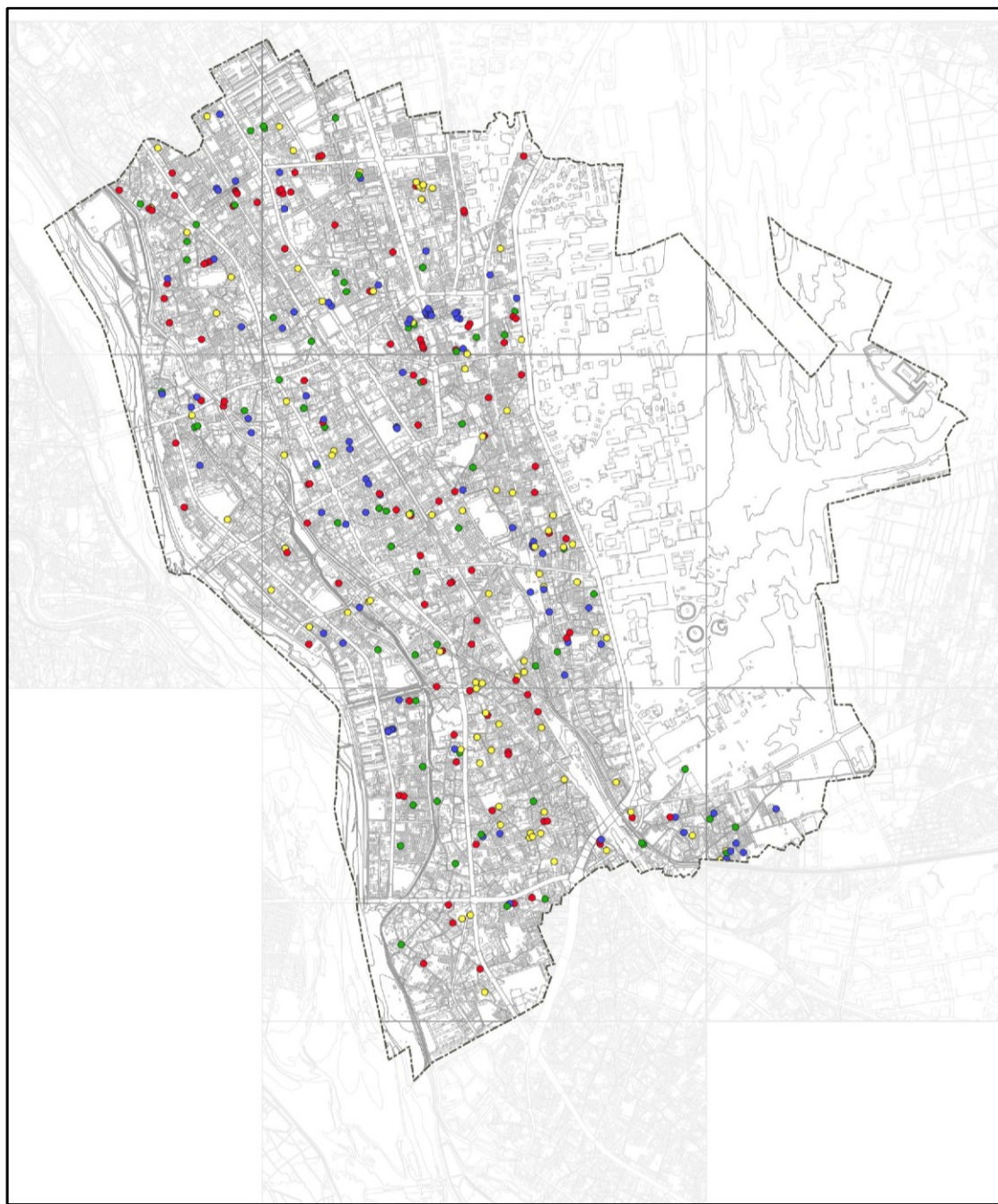
調査項目				数量				
				A	B	C	D	E
I 保安	①	建築物が傾斜している		335	2	1	0	13
	②	基礎及び土台の亀裂、多数のひび割れ、変形、破損、ずれがある		312	23	3	0	13
	③	柱、梁、筋交いの腐朽、破損、変形、ずれがある		305	22	10	1	13
	④	屋根の変形、屋根のふき材の剥落、軒の裏板・たる木の腐朽、軒や雨樋の垂れ下がり等がある		213	61	39	5	13
	⑤	壁を貫通する穴、外壁の剥落、腐朽、破損、外壁材の浮きがある		224	83	20	11	13
	⑥	屋外階段、バルコニー、その他付属構造物の腐食、破損、脱落、傾斜がある		196	72	57	13	13
	⑦	門・塀のひび割れ、破損、傾斜がある		289	31	16	3	12
	⑧	看板の仕上げ材料の剥落、看板・給湯設備・屋上水槽等の転倒、破損、脱落、支持部の腐食がある		5	5	1	2	338
	⑨	擁壁の破損、ひび割れ、水のしみ出し等がある			1	1	0	0
⑨-1		擁壁の種類	大谷石 RC造 その他	-	-	-	-	-
⑨-2		擁壁の高さ	およそ 2m未満 およそ 2m以上	-	-	-	-	-
II 衛生	⑩	排水等の流出やごみ等の放置、不法投棄による臭気の発生があり、公益に支障を及ぼすおそれがある		324	14	4	0	9
	⑪	ごみ等の放置、不法投棄により、多数のねずみ、蝇、蚊等が発生し、公益に支障を及ぼすおそれがある		300	36	4	0	11
III 景観	⑫	屋根・外壁等の汚物や落書き、老朽化等による汚損がある		287	38	10	5	11
	⑬	立木やつる草が建築物の全面を覆っている		268	48	18	8	9
	⑭	看板が原型を留めず本来の用をなさない程度まで、破損、汚損したまま放置されている		8	3	0	0	340
	⑮	敷地内でごみが散乱、放置(山積みのまま)、投棄されている		270	47	21	1	12
IV その他生活環境	⑯	立木の腐朽、倒壊、枝折れ等が生じ、近隣の道路や家屋の敷地等に枝等が大量に散らばっている		246	39	37	20	9
	⑰	立木の枝等が公道や隣接地に越境、または電線にかかっている		214	57	39	32	9
	⑱	雑草が繁茂している		129	108	78	27	9
	⑲	害獣や害虫が発生し公益に支障を及ぼすおそれがある		274	50	10	8	9
	⑳	動物の糞尿その他の汚物が放置されている		335	4	0	1	11
	㉑	門扉・窓の未施錠、破損があり、不特定多数の人が容易に侵入できる状態で放置されている		332	0	5	5	9
	㉒	周辺の道路、家屋の敷地等に土砂等が大量に流出している		335	6	1	0	9
周囲への影響				隣接地	あり	48	なし	303
				道路	あり	30	なし	321
				その他	あり	5	なし	346

注)「E」は確認不能(外観目視から判断できない)又は該当なし

③ 空家等の分布図

福生市全域の空家等（351棟）の分布は、次のとおりです。

空家等は特定の地域ではなく、市内全域に点在していることが分かりました。



凡例	
総合評価	
● A	● A
● B	● B
● C	● C
● D	● D

④ アンケート集計結果

アンケートの返信（回答）のあった 192 票の集計を行いました。次項からアンケートの設問（実際のアンケート様式）及びアンケートの集計結果（集計表および記述コメントの一覧）を示します。

【アンケートの集計表における留意事項】

- ・ 単一回答に対して複数回答があっても全てカウントしているため、単一回答の設問でも回答数の合計が回答者数を上回っている場合があります。
- ・ 表中の百分率「%」は、回答者数を母数としています。
- ・ 問 10 において、3、4 と回答した方でも、問 11 を回答している方がいたため、3、4 と回答した方も問 11 の回答を有効として集計しています。

アンケート調査の対象建物

あなたが所有、または管理されている

福生市〇〇〇

の建物についておたずねいたします。

I 所有者(回答者)の方についてお伺いします。



問1 上記に記載されている建物の所有者ですか(1つに〇)

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 1. 所有者である | → 【問3へ】 |
| 2. 所有者ではないが、所有者の親族、もしくは建物の管理者である | → 【問2へ】 |
| 3. 所有者・所有者の親族・管理者ではない | } → 【アンケートは終了で |
| 4. その建物に心当たりがない | |

問2 回答者について御記入ください(該当に〇及び記載)

回答者のお名前	お名前を御記入ください。 お名前 ()
所有者との続柄	続柄を御記入ください。 続 柄 ()
回答者の住所	1. アンケート受取り住所と同じ 2. アンケート受取り住所と異なる → 住所を御記入ください 住所 ()
連絡先	電話番号 ()
年齢	1. 30歳未満 2. 30~39歳 3. 40~49歳 4. 50~59歳 5. 60~69歳 6. 70~79歳 7. 80歳以上
世帯状況	1. 単身(ひとり暮らし) 2. 夫婦のみ 3. 親子(2世帯) 4. 親子、孫(3世帯) 5. その他 ()

II 建物についてお伺いします。



問3 対象の建物は、ふだん人が「居住」又は「使用」していますか(1つに○)

1. はい → 【アンケートは終了です】
2. いいえ

問4 ふだん人が「居住」又は「使用」していない理由は何ですか(1つに○)

1. 建物が老朽化し、別の住居へ転居したため
2. 建物の老朽化以外の理由により、別の住居へ転居したため
3. 居住者が死亡したためや、相続により取得したが住む人がいないため
4. 居住者が老人ホーム等の施設へ入所又は入院したため
5. 転勤等で長期不在となったため
6. その他()

問5 ふだん人が「居住」又は「使用」しなくなってどれくらい経ちますか(1つに○)

1. 1年未満
2. 1年以上3年未満
3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満
5. 10年以上

問6 この建物を取得した経緯を教えてください(1つに○)

1. 新築で購入又は新築で建てた
2. 中古で購入した
3. 相続した
4. 不明
5. その他()

問7 対象建物の維持管理は、主に誰が行っていますか(1つに○)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. 所有者 | 2. 所有者の家族 | 3. 親族(親戚を含む) |
| 4. 近所の人 | 5. 知人 | 6. 業者 |
| 7. 維持管理していない | 8. その他() | |

問8 維持管理のためにどのくらいの頻度で訪問していますか(1つに○)

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. 週に1回程度 | 2. 月に1~2回程度 | 3. 3か月に1回程度 |
| 4. 半年に1回程度 | 5. 年に1回程度 | 6. 数年に1回程度 |
| 7. ほとんど訪問していない | 8. その他() | |

問9 維持管理にあたって困っていることはありますか(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 遠方に居住しているため、対象建物への訪問に時間がかかる |
| 2. 対象建物の近くに維持管理する人がいない |
| 3. 高齢等のため、訪問しても十分な維持管理が行えない |
| 4. 建物が老朽化していて、修繕に費用がかかる |
| 5. 適切な維持管理の方法がわからない |
| 6. ゴミ出しや不要物の処分方法がわからない |
| 7. 修繕や伐採等を依頼する先がわからない |
| 8. 業者(もしくは個人)への管理委託費が高い |
| 9. 特に困っていることはない |
| 10. その他() |

問10 対象建物は現在どのような利用状況ですか(あてはまるもの全てに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 住居以外の用途(仕事場・作業場・倉庫・物置等)で利用している |
| 2. 一時的な居所として利用している(別荘など) |
| 3. 賃貸用物件として募集中もしくは賃貸成約済み |
| 4. 売却用物件として募集中もしくは売買成約済み |
| 5. 特に利用していない |
| 6. その他() |
- } → 【問12へ】

問 11 対象建物を今後どのようにしたいですか(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1. 自身の住居として利用したい | |
| 2. 住居以外の用途(仕事場・作業場・倉庫・物置等)で利用したい | |
| 3. 売却したい | → 【問 11-1、問 11-2へ】 |
| 4. 賃貸したい | → 【問 11-1、問 11-2へ】 |
| 5. 解体(除却)したい | → 解体後の利用方法(任意):() |
| 6. 子や孫に相続したい | |
| 7. 現状のまま保有したい | |
| 8. その他(|) |

※ 選択肢 3. 又は4.に○を付けなかった方は 問 12 へ

問 11-1 売却や賃貸を行ううえで懸念事項はありますか(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 古い、狭いなど住宅の質が低い | |
| 2. 交通の便が悪い | |
| 3. 接道状況が悪く建て替えが困難 | |
| 4. 利用可能な状態の住宅か分からない | |
| 5. 住宅需要が少ない | |
| 6. 戸建て借家の需要が少ない | |
| 7. 中古戸建ての取得需要が少ない | |
| 8. 家財の整理ができない | |
| 9. 相続や権利関係の問題が解決できない | |
| 10. 特に懸念はない | |
| 11. その他(|) |

問 11-2 売却や賃貸を考えるきっかけはなんですか(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 自身の加齢や健康状態が悪化した | |
| 2. 自身の入院や老人ホームに入所した | |
| 3. 子どもの家など新たな居住先が決まった | |
| 4. 退職後など時間ができた | |
| 5. 居住者の退去等により、空き家となった | |
| 6. 遠方への転居などで管理(通風・清掃等)のための訪問が難しくなった | |
| 7. 樹木・雑草の繁茂や防災・防犯上の問題などで近所に迷惑をかけ始めた | |
| 8. その他(|) |

問12 行政に期待する空き家施策はなんですか(あてはまるもの全てに○)

1. 空き家の解体等に関する助成
2. 空き家の維持管理に関する助成
3. 市役所への総合的な相談窓口の設置
4. 空き家管理の点検項目や近所への配慮事項などの情報提供
5. 空き家の複雑化した権利関係の整理についての代表的な対応方策の紹介
6. 地域活性化に役立つ利用方法等の提案
7. 住まいや活動場所に困っている人・団体の紹介
8. 空き家に関する相談先の紹介
9. その他()

問13 その他、御意見、御要望がございましたら記入してください

アンケートの集計結果

問1 上記に記載されている建物の所有者ですか (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	所有者である	144	75.0
2	所有者ではないが、所有者の親族、もしくは建物の管理者である	22	11.5
3	所有者・所有者の親族・管理者ではない	2	1.0
4	その建物に心当たりがない	0	0.0
	無回答	24	12.5
	合計	192	100.0

回答者数 192

問2 回答者についてご記入ください

問2-1 回答者のお名前 (記入回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
	記入	63	33.2
	未記入	127	66.8
	合計	190	100.0

回答者数 190

問2-2 所有者との続き柄 (記入回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
	記入	63	33.2
	未記入	127	66.8
	合計	190	100.0

回答者数 190

問2-3 回答者の住所 (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	アンケート受取り住所と同じ	49	25.8
2	アンケート受取り住所と異なる	13	6.8
	無回答	128	67.4
	合計	190	100.0

回答者数 190

問2-4 連絡先 (記入回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	アンケート受取り住所と同じ	49	25.8
2	アンケート受取り住所と異なる	13	6.8
	無回答	128	67.4
	合計	190	100.0

回答者数 190

問2-5 年齢 (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	30歳未満	0	0.0
2	30～39歳	1	0.5
3	40～49歳	0	0.0
4	50～59歳	11	5.8
5	60～69歳	20	10.5
6	70～79歳	13	6.9
7	80歳以上	12	6.3
	無回答	133	70.0
	合計	190	100.0

回答者数 190

問2-6 世帯状況 (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	単身(ひとり暮らし)	11	5.8
2	夫婦のみ	16	8.4
3	親子(2世帯)	22	11.6
4	親子、孫(3世帯)	3	1.6
5	その他	5	2.6
	無回答	133	70.0
	合計	190	100.0

回答者数 190

問3 対象の建物は、ふだん人が「居住」又は「使用」していますか (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	はい	63	33.2
2	いいえ	121	63.7
	無回答	6	3.1
	合計	190	100.0

回答者数 190

問4 ふだん人が「居住」又は「使用」していない理由は何ですか (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	建物が老朽化し、別の住居へ転居したため	20	16.5
2	建物の老朽化以外の理由により、別の住居へ転居したため	17	14.0
3	居住者が死亡したためや、相続により取得したが住む人がいないため	35	28.9
4	居住者が老人ホーム等の施設へ入所又は入院したため	18	14.9
5	転勤等で長期不在となったため	1	0.8
	その他	31	25.6
	合計	122	100.7

回答者数 121

問5 ふだん人が「居住」又は「住居」しなくなってどれくらい経ちますか (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	1年未満	3	2.5
2	1年以上3年未満	25	20.7
3	3年以上5年未満	16	13.2
4	5年以上10年未満	42	34.7
5	10年以上	32	26.4
	無回答	3	2.5
	合計	121	100.0

回答者数 121

問6 この建物を取得した経緯を教えてください (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	新築で購入又は新築で建てた	37	30.6
2	中古で購入した	13	10.8
3	相続した	61	50.4
4	不明	5	4.1
5	その他	4	3.3
	無回答	1	0.8
	合計	121	100.0

回答者数 121

問7 対象建物の維持管理は、主に誰が行っていますか (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	所有者	78	64.5
2	所有者の家族	19	15.7
3	親族(親戚を含む)	9	7.4
4	近所の人	2	1.7
5	知人	0	0.0
6	業者	9	7.4
7	維持管理していない	4	3.3
8	その他	3	2.5
	無回答	1	0.8
	合計	125	103.3

回答者数 121

問8 維持管理のためにどのくらいの頻度で訪問していますか (単一回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	週に1回程度	10	8.3
2	月に1~2回程度	30	24.8
3	3か月に1回程度	32	26.4
4	半年に1回程度	18	14.9
5	年に1回程度	4	3.3
6	数年に1回程度	4	3.3
7	ほとんど訪問していない	7	5.8
8	その他	14	11.6
	無回答	2	1.6
	合計	121	100.0

回答者数 121

問9 維持管理にあたって困っていることはありますか (複数回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	遠方に居住しているため、対象建物への訪問に時間がかかる	15	12.4
2	対象建物の近くに維持管理する人がいない	7	5.8
3	高齢等のため、訪問しても十分な維持管理が行えない	16	13.2
4	建物が老朽化していて、修繕に費用がかかる	49	40.5
5	適切な維持管理の方法がわからない	16	13.2
6	ゴミ出しや不要物の処分方法がわからない	4	3.3
7	修繕や伐採等を依頼する先がわからない	2	1.7
8	業者(もしくは個人)への管理委託費が高い	3	2.5
9	特に困っていることはない	33	27.3
10	その他	23	19.0
	無回答	8	6.6
	合計	176	145.5

回答者数 121

問 10 対象建物は現在どのような利用状況ですか (複数回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	住居以外の用途(仕事場・作業場・倉庫・物置等)で利用している	15	12.4
2	一時的な居所として利用している(別荘など)	7	5.8
3	賃貸用物件として募集中もしくは賃貸成約済み	13	10.7
4	売却用物件として募集中もしくは売買成約済み	4	3.3
5	特に利用していない	81	66.9
6	その他	14	11.6
	無回答	2	1.7
	合計	136	112.4

回答者数 121

問 11 対象建物を今後どのようにしたいですか (複数回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	自身の住居として利用したい	7	5.8
2	住居以外の用途(仕事場・作業場・倉庫・物置等)で利用したい	3	2.5
3	売却したい	27	22.3
4	賃貸したい	16	13.2
5	解体(除却)したい	48	39.7
6	子や孫に相続したい	12	9.9
7	現状のまま保有したい	6	5.0
8	その他	12	9.9
	無回答	17	14.0
	合計	148	122.3

回答者数 121

問 11 回答 5 解体後の利用方法	
	新たに賃貸物件にする
	貸家等の建直し
	新築予定
	駐車場
	未定

問 11-2 売却や賃貸を考えるきっかけはなんですか (複数回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	自身の加齢や健康状態が悪化した	5	13.2
2	自身の入院や老人ホームに入所した	3	7.9
3	子どもの家など新たな居住先が決まった	1	2.6
4	退職後など時間ができた	3	7.9
5	居住者の退去等により、空き家となった	19	50.0
6	遠方への転居などで管理(通風・清掃等)のための訪問が難しくなった	4	10.5
7	樹木・雑草の繁茂や防災・防犯上の問題などで近所に迷惑をかけ始めた	4	10.5
8	その他	9	23.7
	無回答	1	2.6
	合計	49	128.9

回答者数 38

問 12 行政に期待する空き家施策はなんですか (複数回答)			
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	空き家の解体等に関する助成	89	73.6
2	空き家の維持管理に関する助成	40	33.1
3	市役所への総合的な相談窓口の設置	23	19.0
4	空き家管理の点検項目や近所への配慮事項などの情報提供	9	7.4
5	空き家の複雑化した権利関係の整理についての代表的な対応方策の紹介	6	5.0
6	地域活性化に役立つ利用方法等の提案	18	14.9
7	住まいや活動場所に困っている人・団体の紹介	10	8.3
8	空き家に関する相談先の紹介	19	15.7
9	その他	4	3.3
	無回答	12	9.9
	合計	230	190.2

回答者数 121

問 12 回答 9 その他の記述
固定資産税を下げてもらいたい
空き家を解体すると住所がなくなってしまう事への対応
成年後見人のあり方をもっと簡単にしてほしい

問 13 その他自由記述
省略

